

【 119 番通報のかけ方 】

- 日本では、119 番に電話をかけると、緊急時に消防車や救急車を呼ぶことができます。
- 119 番通報は、固定電話でも携帯電話でも、局番なしの「119」でつながります。
- 通報は、あわてずに通信指令員（オペレーター）の指示を聞いてください。
- 通報は英語を含む 21 か国言語に対応しています。すぐに通訳センターへつなぎます。電話を切らずにお待ちください。

※ 通報は、以下のような流れになります。（日本語が話せない方は、通訳を交えた 3 者間通話での会話になります。）

話し手	火事の時	病気やケガをした時
オペレーター	119 番、消防局です。 火事ですか。救急ですか。	119 番、消防局です。 火事ですか。救急ですか。
あなた	火事です。	救急です。
オペレーター	消防車が向かう住所を教えてください。	救急車が向かう住所を教えてください。
あなた	○町、○番○号、○です。	○町、○番○号、○です。
オペレーター	何階建ての建物の、何階が火事ですか。	病気ですか、ケガですか。その方の、年齢、性別を教えてください。
あなた	(例) 2 階建て住宅の 1 階から、煙が出ています。	(例 1) 病気です。50 歳の男性です。 (例 2) ケガです。30 歳の女性です。
オペレーター	何が燃えていますか。	病気の方・ケガの方は、お話できますか。
あなた	(例) フライパンの油が燃えています。	(例 1) できません。 (例 2) できます。
オペレーター	避難できない方はいますか。	(例 1) 肩を叩きながら呼び掛けてください。まばたきをしたり、体を動かしますか。 (例 2) 出血していますか。
あなた	(例 1) 全員避難しました。 (例 2) 中に誰かいるようです。	(例 1) まったく動きはありません。 (例 2) 頭の左側から、出血しています。